

16/11/7 名古屋市議会経済水道委員会概要（名古屋市民オンブズマン作成）

総務課長：工程について竹中と協議 まとまらず

今後も調整する

藤沢ただまさ(自民・南区)：何もないわけではないが、先ほどの発言を元にする
話しようがない

江上博之(共産・中川区)：今日の議案は何か分からない

2022年7月完成と市長から発言があった。

主幹：現在の補正予算 2020年7月→2022年7月見直し提案

現時点ではその旨ご審議いただきたい

今日は、工程について協議中 提示できない

あらためてご審議いただきたい

江上博之(共産・中川区)：1) 市長・局長の提案と、議案説明に違いがあるのか？

2) 優先交渉 期限の遅れ 大前提としてない

局内、市の内部で法的に問題がないと議論はあったのか

主幹：調査費等 2020年7月→2022年7月見直し提案

中身が変わるものではない

財政局と調整している。特段指摘を受けていない

江上博之(共産・中川区)：局長「覚えがない」

財政局と調整済 経過は

主幹：市長とも相談 財政局と話し、一定のご了解を得た

江上博之(共産・中川区)：議論になったこと 中身はなかったのか

主幹：工程がでていない。工程がでたら予算措置を出す

江上博之(共産・中川区)：議案と議案説明が異なっている。

2020年7月は大前提。日程を変えたことについて議論がなかったのか

主幹：基本的には問題がない、特段指摘を受けなかった

江上博之(共産・中川区)：勝手に市長が変えていいのか

議案そのものが存在していないと理解している

田辺雄一(公明・千種区)：継続審議の動議 賛成を表明しなかった

目の前の議案と真摯に向き合わないというわけではない

前に進めていこうという気持ち

9月定例会「賛成に至る材料が不足していた」「継続審査」平行線が終わらない

議案について、11月議会で審議するが、状況に変化があるのか

主幹：2点指摘。工程について竹中と十分協議。法的リスクを取り去る

1) 現在竹中と調整中 次回何らかの工程を示したい

2) 弁護士だけでなく、評価委員に意見聴取、説明したい

田辺雄一(公明・千種区): 11月定例会 新しい材料で

2022年降ってわいた

事業計画 505億 内訳が判然しない 観光その他債 入場料収入で償還
積み残しとして議論されていない

2022年の問題が乗り越えても、健全に進むのか 議論し尽くされていない
提示し切れていないと思うが

主幹: 収支計画 他城郭の実績を勘案して360万人で推移すると示している

全体事業費 確定した上で詳細計画を見直していきたい

設計を進める中で同時並行的に示したい

田辺雄一(公明・千種区): 505億円 これ以外の条件の積算をしていない

2022年7月 比較して何が割高なのか 説明責任を果たしていない

新聞報道「あるゼネコン 350億円でできる」

なぜ505億円なのか当局が説明責任ある

我々が説明をする際 どうしても必要

宮村局長 個人からの寄付・献金 名古屋城を完成させていく

当局は見解を示していない

名古屋市、県内、全国 一つの運動

愛知県との協働が必要ではないか。

愛知県・大村知事の関与が全くみえない。大いに疑問。

これら3点を踏まえて今後の議論をしたい

所長: 505億円。現時点で期間が延びたとき 積算 プロポーザルの条件になっていない。

竹中に要請するのは難しい。

350億円 要件を満たしていないため比較が難しい。

寄付 募金

県は全てが決まってから説明

田辺雄一(公明・千種区): 全部否定されたが

局長: 2点目募金 寄付を頂く 考え方として国の補助金、寄付を募集するのは出している

手法については今後

大村知事 観光資源 愛知県も観光に力を入れている

1点目 現状 竹中が委員会に来たときのこと

他社の提案

新聞紙上 資料が細かいところに手に入っていない

田辺雄一(公明・千種区): 3つの要望については局内でもんで。

県については「全てが決まってから」失礼。

どこまでいっても市民のための議論。

2020年→2022年変更 第三者に聞いてはどうか。

明らかでないところで決まったことで進めるのは健全ではない

れっきとした権威があり、知識がある人に話を聞いて答申を得てはどうか

ずいぶん議論が前に進む

丹羽ひろし(自民・名東区)：竹中に工程がでない

文化庁 交渉 年2回 間違いないか

主幹：全体計画が必要

丹羽ひろし(自民・名東区)：唐突に2022年 議案としてなっているのか分からない

文化庁との交渉はしていないのか

主幹：文化庁とは6.9月定例会 ご報告した

丹羽ひろし(自民・名東区)：議事録を見ても回答がなかった

木下優(公明・中川区)：現在の天守閣 広く県民から集めたと思うが

管理課長：工事費の3分の1の寄付を得た

木下優(公明・中川区)：過去はどのように寄付を集めたか

管理課長：資料がない

田辺雄一(公明・千種区)：資料は去年あったのではないか

主幹：人数はあるが、県との関係、県内の人がどの程度なのかはない

2億円 4万人

田辺雄一(公明・千種区)：過去、募金運動したのではないか